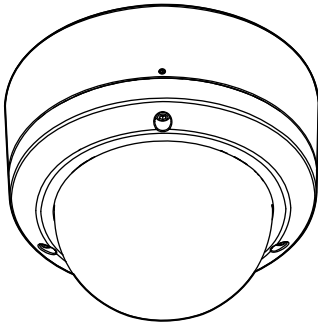


## 取扱説明書 基本編

HDアナログカメラ

品番 WV-AV41L



### もくじ

|         |    |
|---------|----|
| はじめに    | 2  |
| 使用上のお願い | 5  |
| 設置上のお願い | 7  |
| システム構成例 | 10 |
| 故障かな!?  | 11 |
| 仕様      | 13 |

設置工事方法については、製品同梱の「取扱説明書 設置編」を参照してください。

本機の画面上で設定できるメニューと設定方法については以下のパナソニックサポートウェブサイト内(取扱説明書掲載ページ)の「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。

[https://sol.panasonic.biz/security/support/manual\\_dl\\_j.html](https://sol.panasonic.biz/security/support/manual_dl_j.html)



### 保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に取扱説明書 設置編の「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

# はじめに

## 商品概要

1080p HD (High Definition) ビデオ信号またはCVBS (コンポジット映像信号) を出力することが可能な屋外ドームタイプのHDアナログカメラです。

## 主な機能

### フルHD解像度を出力可能

本機は1/2.8型 2メガピクセルCMOSセンサーを搭載したHDアナログカメラで、フルHD (1920×1080) 解像度の映像出力が可能です。VIDEO OUT端子の出力信号をCVBS (コンポジット映像信号) に切り換えて使用することができます。

### 電源重置タイプを供給

弊社製HDアナログカメラ駆動ユニットに同軸ケーブルで接続するだけで、映像信号伝送と電源供給を行うことができます。

### 赤外線照明を標準搭載、スマートIR機能を使って低照度での視認性を拡大

赤外線照明を標準搭載し、夜間の撮影を可能にしました。更にスマートIR機能をONにすると、顔などが白く飛んだ画像を調整し視認可能にしました。

### IP66\* 1の高い防じん性と防水性を確保

現場でのカメラ本体部の防水工事が不要です (ケーブルの接続部分は防水処理が必要です)。

### IK10\* 2適合の高い耐衝撃性を実現

屋外設置で要求される衝撃に強い本体を実現しています。

- ※1 IP66 : 外来固形物に対して「耐じん形 (6)」、水に対して「暴噴流 (6)」の保護がなされていることを示します。
- ※2 IK10 : 国際電気標準会議 (IEC) で規定されている、耐衝撃性に関する規格で衝撃のランクを示します。

### 取扱説明書について

本機の取扱説明書は以下のような構成になっています。

- 取扱説明書 基本編(本書)**：本機に関する基本的な内容(使用上のお願い、設置上のお願い、仕様など)を記載しています。
- 取扱説明書 設置編(製品同梱)**：設置手順、取り付け、ケーブルの接続と画角の調整について記載しています。
- 取扱説明書 操作・設定編(パナソニックサポートウェブサイト内)**：本機の画面上で設定できるメニューと設定方法について記載しています。

本書内で使用している「<管理番号：Axxxx>」は、パナソニックサポートウェブサイト内で検索時に使用していただき、該当する情報へご案内するための番号です。

#### メモ

- 製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

### 商標および登録商標について

- Adobe、Acrobat ReaderおよびAdobe ReaderはAdobeの商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

### 免責について

- この商品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的で作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
  - ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
  - ②お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損などの不便・損害・被害
  - ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
  - ④本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示などできないことで被る不便・損害・被害
  - ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
  - ⑥お客様による監視映像・記録が何らかの理由(ユーザー認証OFFでの使用を含む)により公となり、使用され、その結果生じた、被写体となった個人・団体などによるプライバシー侵害などを理由とする賠償請求、クレームなど

### 著作権について

本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アSEMBル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。

また、本製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

### 個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。\*

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 個人情報保護委員会の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン(通則編)」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

# 使用上のお願い

**長時間安定した性能でお使いいただくために**

高温・多湿の場所で長時間使用しないでください。部品の劣化により寿命が短くなります。

設置場所の放熱を良くしたり、暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

**本機に電源スイッチはありません**

電源を切る場合は、HDアナログカメラ駆動ユニットの電源をOFFにしてください。

**電源OFF／ONを頻繁に繰り返すような使い方をする、故障につながるおそれがあります。**

**取り扱いはていねいに**

落としたり、強い衝撃または振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

**ドームカバーに強い衝撃を与えないでください**

破損、浸水の原因になります。

**ドームカバーに直接触れないでください**

ドームカバーが汚れると画質劣化の原因となります。

**周期的に画面がゆがむ現象が発生する場合**

HDアナログカメラを小刻みに振動する場所（たとえば振動する機器の近くなど）へ設置した場合、周期的に画面が縦方向に伸び縮みするようにゆがむ現象が発生することがあります。

これは撮像素子にCMOSセンサーを

使用していた場合に発生する特有の現象であり、画面の周期的な動きとイメージセンサーからの画像の読み出しタイミングとの関係により発生するもので、HDアナログカメラの異常ではありません。設置状態の再確認を実施し、HDアナログカメラ本体の安定性を確保すると現象が軽減します。

**CMOSセンサーについて**

- 画面の一部分にスポット光のような明るい部分があると、CMOSセンサー内部の色フィルターが劣化して、その部分が変色することがあります。固定監視の向きを変えた場合など、前の画面にスポット光があると変色して残ります。
- 動きの速い物体を写したときは、画面を横切る物体が斜めに曲がって見えることがあります。

**お手入れは**

電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。

ベンジン・シンナーなど有機溶剤をかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

- 取扱説明書で指示されていないねじを緩めたり、外したりしないでください。

**レンズの清掃は**

レンズクリーニングペーパー（カメラやめがねの清掃に使うもの）で行ってください。溶剤を使用する場合はアルコール類を使用し、ガラスクリーナーやシンナー系のものは使用しないでください。

## 使用上のお願い(つづき)

---

### ドームカバーのクリーニング

ドームカバーが汚れた場合はレンズクリーニングペーパー（カメラやめがねの清掃に使うもの）等で汚れを落としてください。（このとき、砂ぼこり等が付着していると、ドームカバーに傷がつくことがあります。汚れがひどい場合には、水洗いすることをお勧めします。）

また、ドーム内側の遮光部品の跡、ドームカバーの汚れは赤外光の反射に影響しますので、その場合も同様にクリーニングペーパー等で汚れを落としてください。

### 本機の識別および定格表示について

本機の識別および電源、その他の表示は本機の底面銘板をお読みください。

# 設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に接続する機器の電源を切ってください。



## 警告

工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

設置方法の詳細は付属の取扱説明書 設置編を参照してください。

傷害防止のため、この機器は、設置の説明に従って天井または壁面にしっかりと取り付ける必要があります。

### 電源について

本機に電源スイッチはありません。電源工事の際は、カメラの電源を入/切できるようにしてください。

同軸ケーブルを接続し、HDアナログカメラ駆動ユニットの電源をONにすると、電源が入ります。

お手入れの際は、HDアナログカメラ駆動ユニットの電源をOFFにしてください。

### カメラの取付場所について

設置場所はお買い上げの販売店とよくご相談のうえ、丈夫な壁面や天井面などをよく選んで設置してください。

- 強度が十分ある天井（コンクリート天井など）に取り付けてください。
- 建築物の基礎部分、または十分な強度がある部分に設置してください。
- 石こうボードや木部は強度が弱いので取り付けしないでください。やむを得ず取り付けの場合は、十分な補強を施してください。

以下のような場所での設置および使用はできません

- プールなど、薬剤を使用する場所
- ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所

- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の発生する場所
- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および火山地帯・温泉地などの腐食性ガスが発生する場所
- 使用温度範囲（ 13ページ）を超える場所
- 車両、船舶や工場ライン上などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません）
- エアコンの室外機付近など、急激に温度が変化する場所（ドームカバーが曇ったり、結露したりする場合があります）

### ゴム製品による硫化について

硫黄を含むゴム製品（パッキンやゴム足など）の近くに本機を設置しないでください。ゴム製品からの硫黄成分により、電気部品や端子などが硫化腐食し、不具合を発生するおそれがあります。

## 設置上のお願い(つづき)

### 取付ねじの締め付けについて

- ねじは取付場所の材質や構造物に合わせて、しっかりと締め付けてください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損の原因となります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

### 画像・画質への影響について

下記の設置条件においては、画質が低下したり、画像が見えにくくなる場合があります。

- 降雨時、風によりドームカバーに雨滴が付着した場合
- 積雪時、風によりドームカバーに雪が付着した場合  
(付着程度は降雪量、雪質により異なります)
- 空気中の粉じん・自動車の排気ガスなどでドームカバーに汚れが付着した場合

### 外光や赤外線照明の反射について

太陽光や照明など高輝度光源の入射角によっては、実際には存在しない映像(反射光)や周囲の環境がカメラに入り込んで写し出される現象(ゴーストとも呼ばれる)が画面に現れることがあります。特に、LED照明の場合、現象が顕著に現れることがあります。また赤外線照明を使用する場合、カメラを壁面などの近くに設置すると赤外線が反射して、画面の一部または全体が白っぽく見えることがあります。設置する際にご注意ください。

### 雷に対する保護について

ケーブル類を屋外で引き回す場合は、雷の影響を受けることがあります。その場合は、本機のすぐ近くに避雷器を設置し、雷の影響を受けないように、本機と避雷器間の同軸ケーブル長をできるだけ短くなるように配線してください。

### 湿度に注意してください

本機の設置は、湿度の低いときに行ってください。降雨時や湿度の高いときに設置を行うと、内部に湿気がたまりドームカバー内が曇ることがあります。

### ノイズ障害が考えられる場合

AC100 V以上の電力線(電灯線)と1 m以上離して配線工事を行うか、別々の金属管による配管工事を行ってください(金属管は必ずアースを接続してください)。

### 電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナからの強い電界、モーターやトランス、AC100 V以上の電力線(電灯線)からの強い電界・磁界の近くでは、映像や音声にノイズが入ったりすることがあります。

### VCCIについて

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

**本機を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。**

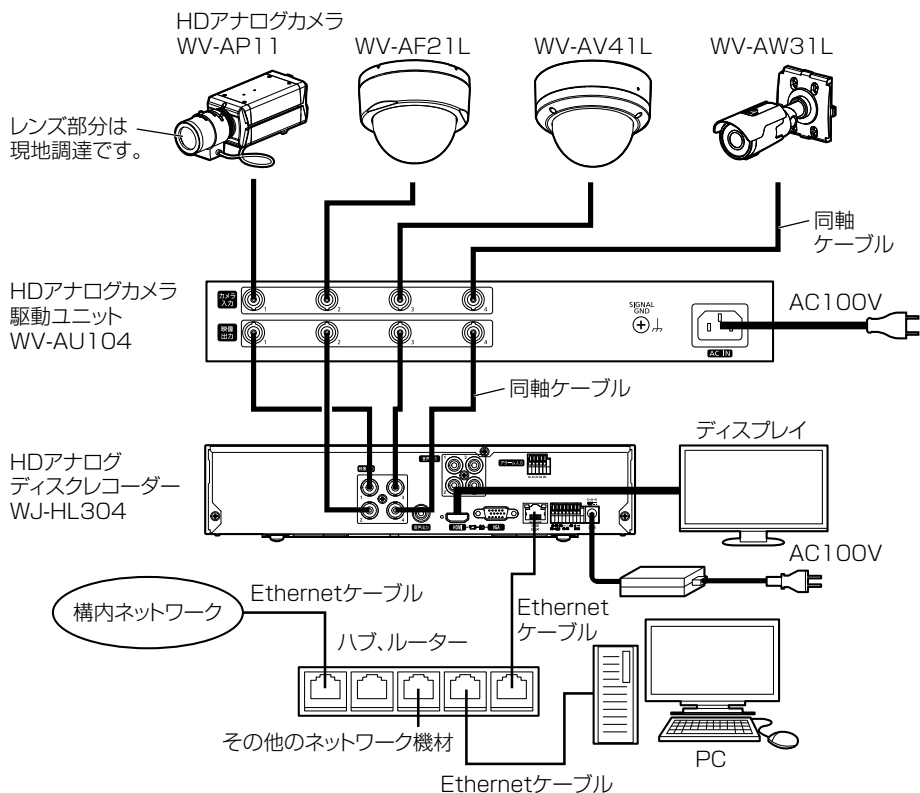


### HD アナログ監視システムのご利用注意点

- ①HDアナログカメラをフルHD出力でご使用の場合は、当社製HDアナログディスクレコーダーWJ-HL304 / WJ-HL308 / WJ-HL316と組み合わせてご使用ください。
  - フルHD出力は従来のコンポジット出力とは異なる映像伝送方式のため、従来の機器やモニターなどへ接続しても画像は表示されません。既存のコンポジット入力対応機器との接続の場合はカメラ操作によってカメラの信号方式をフルHD出力からコンポジット出力に切り換える必要があります。
  - HDアナログカメラをコンポジット出力でご使用の場合、ライブ・再生における画像の縦横比が実際とは異なって表示されます。  
HDアナログカメラからのフルHD出力は、縦横比16:9で出力されます。
- ②既存のカメラとHDアナログディスクレコーダーの接続は、カメラをレコーダーに接続するとレコーダーがコンポジット出力を自動で認識し、新旧カメラを混在で録画することができます。
- ③HDアナログカメラのフルHD出力はブランチ接続や信号分配器による分配はできません。  
必ずカメラ、電源ユニット、レコーダーとの接続をいずれも1:1で行ってください。
- ④同軸ケーブルの不適切な中継加工などによる反射の影響を受けて画像が表示されない場合があります。  
中継は正しくコネクタを用いて配線してください。
- ⑤レコーダーに音声録音機能がありますが、カメラからの音声は同軸ケーブルに重畳する機能は持っていないのでご注意ください。
- ⑥ビデオトランスや雷対策などの保護機器は対応周波数によっては使用できないものがあります。
- ⑦ツイストペアラインによるカメラの制御は従来のレコーダー同様にパナソニックのシステムカメラで対応しています。

# システム構成例

設置工事を始める前に、システム全体の構成を確認してください。  
電源重畳タイプのHDアナログカメラの映像をHDアナログディスクレコーダーに録画する場合の接続例です。



## メモ

- 外部電源タイプのHDアナログカメラの場合は、HDアナログカメラ駆動ユニットを使用せずHDアナログディスクレコーダーに直接接続します。
- レコーダーに接続するディスプレイは、必ず16：9のものをご使用ください。

# 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

| 現象                | 原因・対策   | 参照ページ                                     |
|-------------------|---|---|
| 電源が入らない           | <b>HDアナログカメラ駆動ユニットを使用する場合</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● HDアナログカメラ駆動ユニットのカメラ入力端子と本機のVIDEO OUT端子が同軸ケーブルで接続されていますか？<br/>カメラ入力端子に接続されているか確認してください。HDアナログカメラ駆動ユニットの映像出力端子に接続すると、カメラへの電源が供給できないのでカメラは動作しません。</li><li>● HDアナログカメラ駆動ユニットから本機へ電源が供給できていますか？<br/>HDアナログカメラ駆動ユニットの状態表示ランプが点灯していることを確認してください。</li></ul> | 取扱説明書<br>設置編<br><br>HDアナログカメラ駆動ユニット 取扱説明書 |
| 映像が出ない            | <ul style="list-style-type: none"><li>● 本機とHDアナログカメラ駆動ユニットまたはHDアナログディスクレコーダー間の同軸ケーブルが、正しく接続されていますか？<br/>同軸ケーブルが正常であることを確認してください。正しく動作しているチャンネルと同軸ケーブルの接続を交換しながら確認してください。</li></ul>  | 取扱説明書<br>設置編                              |
| 撮影時に縦縞のノイズなどが発生する | <ul style="list-style-type: none"><li>● HDアナログカメラを複数台接続し、同軸ケーブルが近接する場合は、映像に縦縞のノイズなどが発生する場合があります。<br/>画面の症状や対処の方法については、パナソニックサポートウェブサイト (<a href="https://sol.panasonic.biz/security/support/info_anlg.html">https://sol.panasonic.biz/security/support/info_anlg.html</a> &lt;管理番号：AO104&gt;) を参照してください。</li></ul>        | —   |

## 故障かな!?(つづき)

| 現象                              | 原因・対策  | 参照ページ        |
|---------------------------------|--|--------------|
| 画面に異常が発生する                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 接続する同軸ケーブルの長さが最大ケーブル延長距離以上の長さになっていませんか？<br/>使用する同軸ケーブルの長さをご確認ください。</li> <li>● 既設同軸ケーブルを流用される場合は、画面にノイズが出たり色が消えたりすることがあります。このような症状が出た場合は、同軸ケーブルが劣化している可能性があります。カメラの色レベルを上げるか、同軸ケーブルを新品に交換してください。</li> <li>● 同軸ケーブルに避雷器を入れてご使用の場合は、最大ケーブル延長距離500 m付近で、画面に異常が発生する場合があります。</li> </ul> | 13           |
| 映像がぼやける                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>● カメラのレンズやドームカバーにゴミやほこりが付着していませんか？<br/>カメラのレンズやドームカバーを確認してください。</li> <li>● フォーカスは正しく調整されていますか？<br/>フォーカス調整を確認してください。</li> </ul>   | 取扱説明書<br>設置編 |
| HDアナログディスクレコーダーでカメラメニューの操作ができない | <ul style="list-style-type: none"> <li>● HDアナログディスクレコーダーのディスプレイ画面上で、カメラメニューの[SYSTEM]→[OUTPUT MODE]をSD OUTに切り換え[COMFIRM]操作をしていませんか？<br/>HDアナログディスクレコーダーの画面上からはHD OUT→SD OUTに切り換えることはできません。<br/>画面操作を中止し、カメラをそのまま約90秒放置してください。<br/>カメラメニューが保存されず、元に戻ります。</li> </ul>  | 取扱説明書<br>設置編 |

# 仕様

## ●基本

|                    |  |
|--------------------|--|
| 電源 <sup>*1</sup>   | HDアナログカメラ駆動ユニットよりDC電源供給  |
| 消費電力 <sup>*1</sup> | DC33 V (HDアナログカメラ駆動ユニットより供給)                                   |
| 使用環境               |  |
| 使用温度範囲             | -10℃～+50℃  |
| 使用湿度範囲             | 10%～90% (結露しないこと)  |
| 保存環境               |  |
| 保存温度範囲             | -20℃～+60℃  |
| 保存湿度範囲             | 10%～95% (結露しないこと)  |
| 映像出力               | HD VIDEO/SD <sup>*2</sup> 、BNC端子                               |
| 最大ケーブル延長距離         | 500 m : 5C-2V使用時<br>300 m : 3C-2V使用時                           |
| モニター出力 (調整用)       | VBS : 1.0 V [p-p] / 75 Ω、コンポジット映像信号、<br>BNC端子                  |
| 防水性 <sup>*3</sup>  | IP66   |
| 耐衝撃性               | IK10   |
| 耐風速性               | 風速40 m/s 以下  |
| 寸法                 | 最大径 : φ144 mm、高さ : 109 mm、ドーム径 : 50 mm                         |
| 質量                 | 約957 g   |
| 仕上げ                | <b>本体</b> : アルミダイカスト・樹脂 ホワイト<br><b>ドームカバー</b> : ポリカーボネート樹脂 クリア |

※1 本機の電源に関する情報については、パナソニックのサポートウェブサイト ([https://sol.panasonic.biz/security/support/info\\_anlg.html](https://sol.panasonic.biz/security/support/info_anlg.html) <管理番号 : A0103>) を参照してください。

弊社 テルックカメラ駆動ユニットと接続して使用することはできません。

※2 SD : STANDARD (CVBS) 信号の略。

※3 取扱説明書にしたがい設置工事が正しく行われ、かつ適切な防水処理が行われた場合のみ。

## 仕様(つづき)

### ●カメラ部

|                   |  |
|-------------------|--|
| 撮像素子              | 約1/2.8型 CMOSセンサー   |
| 有効画素数             | 約210万画素  |
| 走査面積              | 5.57 mm (H)×3.13 mm (V)  |
| 走査方式              | プログレッシブ  |
| 解像度               | 1920×1080  |
| 最低照度              | カラー 0.1 lx (F1.8)<br>白黒 0 lx (F1.8、IR LED点灯時)  |
| S/N               | 50 dB  |
| 光量制御モード           | OFF/WDR(ワイドダイナミックレンジ) /BLC(逆光補正)<br>/HLC(強光補正)   |
| ゲイン(AGC)          | 0から10の範囲でレベル設定が可能  |
| 電子感度アップ           | OFF/×2/×4/×8/×10/×16/×32   |
| 霧補正               | ON/OFF   |
| シャッター速度           | 自動、1/30固定、1/60固定、1/120固定、1/240固定、<br>1/480固定、1/1000固定、1/2000固定、1/4000固定、<br>1/8000固定、1/15000固定、1/30000固定 |
| カラー/白黒切換          | カラー/白黒/自動  |
| IR LED Light      | 最長照射距離：30 m  |
| ホワイトバランス          | ATW1/ATW2/AWC/MANUAL   |
| デジタルノイズ<br>リダクション | OFF/低/中/高  |
| プライバシーゾーン         | OFF/ON(16か所)<br>(矩形の位置とサイズ、明るさと色、透過率設定可能)  |
| 画面内文字表示           | OFF/左下/右上/左上/右下<br>最大16文字(アルファベット、カタカナ、数字、記号)  |
| 動作検知(VMD)         | OFF/ON(4か所)<br>(矩形の位置とサイズ設定可能)   |
| 映像反転表示            | 上下左右 反転可能  |

## 仕様(つづき)

### ●レンズ部

|           |   |
|-----------|---|
| ズーム比      | 2.9倍 光学<br>(手動ズーム/手動フォーカス)  |
| 焦点距離 (f)  | 3.2 mm ~ 9.2 mm   |
| 最大口径比 (F) | 1:1.8 (WIDE) ~ 1:2.8 (TELE)   |
| フォーカス範囲   | 0.3 m ~ ∞   |
| 絞り範囲      | F1.8 ~ Close  |
| 画角        | 水平 : 35.6° (TELE) ~ 95.1° (WIDE)<br>垂直 : 20.0° (TELE) ~ 50.8° (WIDE)  |
| 調整角度      | 水平 (PAN) 角 : ± 180°<br>垂直 (TILT) 角 : 35° ~ 95°<br>傾き (YAW) 角 : ± 180° |

### ●別売り

|             |  |
|-------------|--|
| カメラ天井吊り下げ金具 | : WV-Q121B <sup>*1</sup>                         |
| カメラ壁取付金具    | : WV-Q122A <sup>*1</sup>                         |
| パイプ取付金具     | : WV-Q123 <sup>*1</sup> / WV-Q123A <sup>*1</sup> |
| 吊り下げ金具      | : WV-Q124 <sup>*1*2</sup>                        |
| ポール取付金具     | : WV-Q188 <sup>*3</sup>                          |
| コーナー取付金具    | : WV-Q189 <sup>*3</sup>                          |
| カメラ天井直付金具   | : WV-Q105A <sup>*4</sup>                         |

※1 WV-Q121B、WV-Q122A、WV-Q123、WV-Q123AはWV-Q124と組み合わせて使用します。

※2 カメラをWV-Q124に取り付けるには、別途アタッチメント金具が必要です。  
アタッチメント金具については販売会社へお問い合わせください。

※3 WV-Q122AにWV-Q188、WV-Q189を組み合わせて、ポールや建物の壁面コーナーに取り付けます。

※4 WV-Q105A (カメラ天井直付金具) を使用される場合は屋内でご使用ください。


取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** パナハ ヨイワ 受付：9時～17時30分  
(土・日・祝祭日は受付のみ)  
※携帯電話・PHSからもご利用になります。

ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/cs/cntctus/>

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

#### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号